## autojsarticle

## 1 概要

これは、 $\LaTeX$  エンジンに応じて、自動的に文書クラス、文書クラスオプション、graphicx パッケージオプションを切り替えるクラスファイルです。これらの対応関係を表 1 に示します。

表1 IATeX エンジンと文書クラス、文書クラスオプション、graphicx パッケージオプションの対応関係

IATEX エンジン	文書クラス	文書クラスオプション	graphicx オプション
platex	jsarticle		dvipdfmx
uplatex	jsarticle	uplatex	dvipdfmx
pdflatex	bxjsarticle	pdflatex,ja=standard	pdftex
lualatex	ltjsarticle		luatex
xelatex	bxjsarticle	xelatex,ja=standard	xetex

## 2 図の貼付け

EPS 図面の貼り付け例を図1に、PDF 図面の貼付け例を図2に示します。



図1 EPS 図面の貼付け例



図2 PDF図面の貼付け例

## 3 使用法

autojsarticle.cls を適切なディレクトリ (/usr/local/texlive/texmf-local/tex/latex/local/等) にコピーし、mktexlsr コマンドを実行してください。

あとは、\documentclass{autojsarticle} としてやれば OK です。

test